

第27号議案

「文京区小学生タグラグビー大会」の後援名義使用承認について

上記の議案を提出する。

令和元年7月11日

提出者 文京区教育委員会

教育長 加藤 裕一

別記様式第1号（第6条関係）

文京区教育委員会 共催・後援名義使用申請書

令和元年 6月 12日

文京区教育委員会 殿

申請者（申請団体）文京区小学生タグラグビー大会実行員会

住所（所在地） 東京都文京区千駄木二丁目6番6号
株東京不動産企画内代表者名 (ふりがな) しばた しげお
柴田 重雄代表者連絡先 北見 聰
(事務担当者) 090(2417)1698下記事業を実施するに当たり、文京区教育委員会 共催・後援名義を使用したく、申請します。

記

事業名	文京区小学生タグラグビー大会	
実施期間	令和元年12月22日（日）から 令和元年12月22日（日）まで（1日間）	
実施場所	文京区小石川運動場	
事業内容	目的※	本年9月、日本で開催される世界三大スポーツ（夏季オリンピック、FIFAワールドカップ、ラグビーワールドカップ）の1つであるラグビーワールドカップを楽しみながら、小学生の運動機会の増加、運動能力の向上、学校の垣根を超えたグローバルな小学生同士の交流を目的とします。
	内容	区内在住、在学の小学生（3～6年）を対象に、タグラグビー大会を開催する。
	対象者	文京区在住の小学生（3～6年）（参加予定人員 260人）
	参加費	無料
他団体の共催、後援等（申請中、承認済の別）		
備考		
申請書類一式は、教育委員会会議資料として、HP等で公開いたします。 公開することに <input checked="" type="checkbox"/> 同意する · <input type="checkbox"/> 同意しない		

※「目的」は、教育委員会が後援するに当たり、「区立幼・小・中の児童・生徒にとって、どのようなメリットがあるの



文京区小学生タグラグビー大会 開催趣意書

新緑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年9月、世界三大スポーツ（夏季オリンピック、FIFAワールドカップ、ラグビーワールドカップ）の1つである、ラグビーワールドカップが日本で開催されます。9月20日に開幕する、アジア初開催のラグビーワールドカップには、世界各地域の予選を勝ち抜いた強豪20カ国が出場いたします。国内の12会場、開催都市にて熱戦を繰り広げ、11月2日の決勝を勝ち抜き、エリスカップ（優勝カップ）を目指すのです。

文京区の公立小学校は20校、ワールドカップに出場するチーム数と奇跡の同数。ここに目をつけ、文京区の小学生たちにラグビーワールドカップを楽しんで貰う方法はないかと考えました。20校のタグラグビー大会が、ワールドカップさながらの対戦方式を採用すれば、小学生はワールドカップに興味を持ち、気運醸成につながります。さらにタグラグビーの練習を通じて、運動機会の増加、運動能力、体力増強を図れ、そして何より、合同練習等を通じて、学校の垣根を超えた、グローバルな小学生同士の交流ができるのです。

文京区内の学校の垣根を超えた友達ができるということは、小学生の情操教育の観点からしても、とても価値のあることだと考えております。練習や試合を通じて、小学生がフェアプレーの意味を、身をもって経験し、チームメイトや対戦相手を尊重できるよう成長し、ノーサイドの精神を理解することは、身心両面の健全育成が図れると期待しております。

ラグビーワールドカップ大会開催中においては、シビックセンターで予定されている、パブリックビューイング等のイベントにも小学生動員が期待でき、学校の垣根を超えた交流は益々濃密になると期待できます。小学生にとりましては、時代の貴重な思い出として心に刻まれることと、考えております。

令和元年5月吉日

文京区小学生タグラグビー大会実行委員会
実行委員長 柴田重雄

文京区立小学校PTA連合会
会長 小川良

文京区ラグビーフットボール協会
理事長 佐藤豪一

事業予算書

事業名 文京区小学生タグラグビー大会

団体名 文京区小学生タグラグビー大会実行委員会

収入	単位：円	支出	単位：円
寄付金収入 企業 @10,000*75口 = 750,000 個人 @5,000*60口 = 250,000	1,025,000 725,000 300,000	事前準備 広報用印刷代 ちらし@15*10,000*両面 ポスター@30*200 郵送代@82*60 連絡用旅費 消耗品 雑費	410,920 300,000 6000 4,920 20,000 50,000 30,000
雑収入	21,420	大会当日 小石川運動場使用料 @6,600*5枠 会議室使用料 @1,500*5枠 記念品 @500*260人 試合球 @5,500*10個 タグ @1,500*110セット ビブス @1,500*110セット トル斐一等 消耗品	635,500 33,000 7,500 130,000 55,000 165,000 165,000 50,000 30,000
計	1,046,420	計	1,046,420

令和元年 6月12日

(備考)

文京区小学生タグラグビー大会 実行委員会会則

1. (名称)

本委員会は「文京区小学生タグラグビー大会実行委員会」(以下「大会実行委員会」という。)と称する。

2. (本部及び事務局)

大会実行委員会の本部及び事務局は、東京都文京区千駄木2-6-6に置く。

3. (目的)

大会実行委員会は、文京区小学生タグラグビー大会(以下「大会」という。)を開催するにあたり組織するものとし、大会の準備・運営・実施方法等につきその任にあたるものとする。

4. (大会実行委員会の職務)

大会開催にあたり、文京区ラグビーフットボール協会(以下「協会」という。)において大会実行委員会の組織を呼びかけ、文京区立小学校P T A連合会等大会開催に賛意を表明する団体・個人の協力の下、委員を選任するものとする。

5. (役員)

大会実行委員会には委員長1名、副委員長若干名、事務局若干名を置くこととし(以下総称して「役員」という。)、大会実行委員会において選任する。

6. (大会実行委員会の招集等)

第1回大会実行委員会は、協会において招集し、役員の選出を行い、その後、速やかに大会の準備に入るものとする。

② 第2回以降の大会実行委員会は、委員長が招集するものとする。

7. (会場・日程の確保)

大会実行委員会は、大会会場の確保に努め、会場が決まり次第、委員会において報告するものとする。

② 大会開催日については、各小学校の行事日程に配慮し、また、天候についても考慮の上、決定するものとする。

8. (日程)

大会開催日は、第7条第②項を踏まえて決定するものとし、大会実行委員会は開催日に向け必要な準備をするものとする。

9. (会場選定の基準)

大会実行委員会は大会会場を選定するが、その選定にあたっては、20チームが一つの会場で4つのプールに分けて予選ができるだけの広さを基準に選定するものとする。

10. (参加資格)

参加資格については下記を原則とし、大会実行委員会において参加の可否を確認・決定するが、その余の場合にも大会実行委員会が参加が適当と認めるときは、当該チームの参加を適宜認めることができるものとする。

記

文京区内に在住・在学する小学生（3年生～6年生）

②単一チームだけではなく、コンバインドチームでの参加も可とする。

③1チームの登録メンバーは13名までとする。

11. (参加チーム数)

参加チーム数は20チームまでとするが、会場対応が可能な場合は大会実行委員会においてさらに参加チームを認めることができるものとする。

12. (競技方法)

参加が認められた20チームを抽選により4つのプールに分け、各プールごとに総当たり戦で予選を行い、各プール上位2チームで決勝トーナメントを行い、優勝チーム、準優勝チームを決定するとともに、3位決定戦を行って3位チームも決定する。

②予選プール及び決勝トーナメントの試合時間は、参加チーム数・登録メンバ

一数等を考慮し、大会実行委員会において決定する。

③参加チームが20を超えるときは、適宜予選方法・試合時間を大会実行委員会において定めるものとする。

1 3. (対戦組み合わせ)

対戦組合せは、大会実行委員会が指定する日時・場所に参加チームの代表者（委任も可）が集合し、まず、抽選順を決める抽選を行い、その結果に従って、予選プールの出場枠のいずれになるかの抽選を行い、予選の対戦組合せを決定する。

② 出場チーム数が20を超える大会となった場合は、前条第③項に従い、大会実行委員会において適当な予選方法を策定するものとする。

1 4. (大会当日の運営)

大会の運営は大会実行委員会が責任をもって行うものとする。

文京区小学生タグラグビー大会 大会規約

1. (目的)

文京区小学生タグラグビー大会（以下「大会」という。）を開催するにあたり、その実施方法等につき、本規約を定める。

2. (大会実行委員会)

大会開催にあたり、その準備・運営等のために大会実行委員会を組織する。

②大会開催にあたり、文京区ラグビーフットボール協会（以下「協会」という。）

において大会実行委員会の組織を呼びかけ、文京区立小学校 P T A 連合会等大会開催に賛意を表明する団体・個人の協力の下、協会が委員を選任する。

③大会実行委員会には委員長 1 名、副委員長若干名、事務局若干名を置くこととし（以下総称して「役員」という。）、大会実行委員会において選任する。

④第 1 回大会実行委員会は、協会において招集し、役員の選出を行い、その後、速やかに大会の準備に入るものとする。

⑤第 2 回以降の大会実行委員会は、委員長が招集するものとする。

⑥大会実行委員会は、会場の確保に努め、会場が決まり次第、委員会において報告する。

⑦大会開催日については、各小学校の行事日程に配慮し、また、天候についても考慮の上、決定するものとする。

3. (後援)

大会開催にあたり、文京区の後援をとりつけるよう努めるものとする。

4. (協賛)

大会実行委員会は、大会開催に賛同する企業・個人がある場合は、その協賛をとりつけることができるものとする。

5. (日程)

大会開催日は、第2条第⑦項を踏まえて決定するものとする。

6. (会場)

会場選定にあたっては、20チームが一つの会場で4つのプールに分けて予選ができるだけの広さを基準に選定するものとする。

7. (参加資格)

文京区内の小学校に在学する小学校3年生以上

- ②単一チームだけではなく、コンバインドチームでの参加も可とする。
- ③1チームの登録メンバーは10名までとする。

8. (参加チーム数)

参加チーム数は20チームとする。ただし、会場対応が可能な場合はさらに参加チームを認めることができるものとする。

9. (競技方法)

20チームを抽選により4つのプールに分け、各プールごとに総当たり戦で予選を行い、各プール上位2チームで決勝トーナメントを行い、優勝チーム、準優勝チームを決定するとともに、3位決定戦を行って3位チームも決定する。

- ②優勝チーム、準優勝チーム、3位チームには、順位に従って賞状およびメダルを授与する。また、優勝チームには優勝カップを授与する。
- ③予選プールはひと試合5分ハーフ（ハーフタイムは1分）とし、決勝トーナメントはひと試合7分ハーフ（ハーフタイムは1分）で行う。

10. (その他)

対戦組合せは、大会実行委員会が指定する日時・場所に参加チームの代表者（委任も可）が集合し、まず、抽選順を決める抽選を行い、その結果に従って、予選プールの出場枠のいずれになるかの抽選を行い、予選の対戦組合せを決定する。

- ②大会参加者は 保険の問題（学校で加入しているもので対応？）

③大会でのプレーによる傷害については大会実行委員会で応急の措置のみを行う。



文京区小学生タグラグビー大会実行委員名簿

役員	氏名	団体名
委員長	柴田 重雄	文京区立小学校PTA連合会タグラグビー実行委員長
副委員長 (広報兼務)	小川 良	文京区立小学校PTA連合会会长
副委員長	竹村 眞史	文京区ラグビーフットボール協会理事
会計	倉又 弘至	文京区立小学校PTA連合会副会長
事務	氏家 光太郎	文京区立小学校PTA連合会副会長
委員	佐藤 豪一	文京区ラグビーフットボール協会理事長
監査	河野 恵子	文京区立小学校PTA連合会顧問
監査	北見 聰	文京区立小学校PTA連合会顧問

さみたちのワールドカップも見たい。



TAG RUGBY
BUNKYO CUP
PRIMARY SCHOOL

2019

12月22日開催 於 小石川運動場

文京区小学生タグラグビー大会



主催:文京区小学生タグラグビー大会実行委員会

協力:文京区立小学校PTA連合会、文京区ラグビーフットボール協会

